

# 社会福祉法人千葉いのちの電話

2022年度

## 第34期 ボランティア相談員養成基礎研修講座

# 募集案内

### □千葉いのちの電話について

「社会福祉法人千葉いのちの電話」は、孤独の中にあって自殺を思うほどの精神的危機に直面し、支えを求めている人のよりよい隣人になりたいという願いから生まれました。自らが問題に向き合う勇気と自分を大切にしていけることに寄り添い支える活動をしています。

### □ボランティア相談員募集について

千葉いのちの電話は、1989年の発足以来、一貫して電話相談活動を基本としながらボランティアによる相談活動を行っています。さまざまな生活問題や病や障がいなど、生きることの苦悩する人たちを受けとめ、相談に応じていくためには、ボランティア活動であっても対人援助の基本を身につけることが必須となります。

研修は、講義から始まり、演習や実習を通して自殺予防に対する考えを学び、他者とともにいること、聴く態度など人にかかわる基本的な力を身につけることで、対人援助の実践を学んでいきます。また、具体的な危機場面への介入などをロールプレイ等によって体験学習をします。そうした学びによって参加される一人ひとりが、自分自身の課題を発見したり、他のメンバーとともに学ぶことで主体的に相談活動にかかわれるように養成していきます。

### □千葉いのちの電話の活動とは…

- 電話相談をはじめ、対面相談・インターネット相談・自死遺族支援を行っています。
- 相談活動だけでなく、組織の運営も自ら行っている市民活動ボランティアの団体です。
- 千葉いのちの電話としての適性を考慮して認定された相談員が、無償で相談にあたっています。
- 電話相談は原則、月2回以上の担当とし、年5回以上の深夜担当があります。また、月1回の継続研修に出席します。\*現在コロナ禍のため、この限りではありません。
- 認定後2年間の電話相談担当の後に、対面相談・インターネット相談・自死遺族支援の研修コースを受講することができます。なお、これらの各研修コースは実施されない年もあります。
- いかなる思想・信条・宗教にも偏ることはありません。
- 相談員及び活動に賛同してくださる方の維持会費(1口2,000円)・寄付金、県・市の助成金で支えられています。

<問い合わせ> 社会福祉法人千葉いのちの電話 事務局 (月～金 9:00～17:00)

住所：〒260-0012 千葉市中央区本町3-1-16 CIDビル

電話：043-222-4416 FAX：043-227-6911

## □ 募集要項

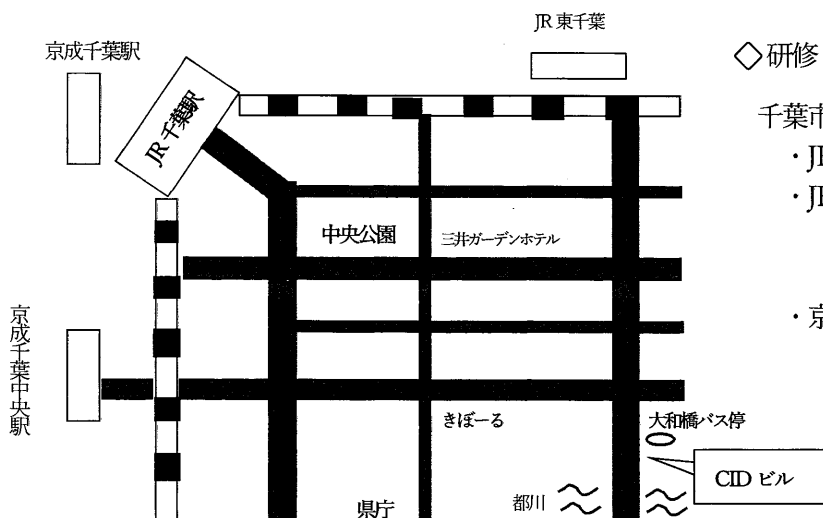
1. 応募資格
  - ① 年齢20歳以上（2022年4月現在）
  - ② 資格・経験は不問（※電話相談・各種研修及び活動に参加できる方）
  - ③ 基礎研修講座第Ⅰ課程～第Ⅳ課程の各講座と実技トレーニングに、原則、全出席できること。
  - ④ 宿泊研修の参加は必須とする。  
\* 第Ⅰ課程では、自分史の提出があります。
2. 研修期間 2022年10月26日～2024年2月7日（約1年5ヶ月）
3. 応募人数 30名程度（※応募人数が15名以下の場合、開講を中止する場合があります。また、定員を超えた場合、次年度の受講にまわっていただく場合があります。）
4. 応募書類
  - ① 受講申込書（所定用紙に記入 ホームページからダウンロード可）
  - ② 応募動機（ ” ” ）  
※応募動機は返却しませんが、個人情報厳守します。
5. 郵送先 〒260-0012 千葉市中央区本町3-1-16 千葉いのちの電話事務局 34期募集係
6. 申込締切 2022年9月9日（金）（当日消印有効）  
※申込受理確認のはがきを送付します。
7. 応募面接
  - ① 日時 2022年10月2日（日） 時間厳守でお願い致します。  
午後1:30～受付開始 午後2:00～4:00  
\*応募者多数の場合は午前も実施します。  
なお、面接開始時間を10分過ぎると、入室できません。
  - ② 場所 千葉いのちの電話CIDビル（地図参照）
  - ③ 方法 グループ面接
  - ④ 事務費 2,000円を当日ご持参ください。
8. 判定 応募面接、各課程修了時に判定があります。場合により研修の途中でお断りすることがあります。

## □ 受講料等一覧（各課程毎に納入）

- ◇ 応募面接事務費 2,000円 [面接当日ご持参分]
- ◇ 第Ⅰ課程受講料・宿泊食事代・事務費 20,000円 2022年10月21日（金）迄にお振り込みください。
- ◇ 第Ⅱ課程受講料・事務費 15,000円 後日お知らせします。
- ◇ 第Ⅲ課程受講料・事務費 15,000円 後日お知らせします。

※今年度の受講料は千葉県及び千葉いのちの電話ボランティア養成基金の助成により20,000円が減額されています。

※受講料納入後、ご本人の都合で各課程開始前に辞退される場合は、事務手数料2,000円を引いて返金いたします。



◇ 研修・面接会場 ※公共交通機関をご利用下さい。

千葉市中央区本町3-1-16 CIDビル（千葉いのちの電話）

- ・JR千葉駅中央口から徒歩20分
- ・JR千葉駅中央口、京成バス乗り場⑦  
「大学病院」または「南矢作」行き乗車、  
大和橋バス停下車すぐ
- ・京成千葉中央駅から徒歩15分

地図



## 【第34期 相談員養成基礎研修講座カリキュラム】

- 期間: 2022年10月26日(水)～2024年2月7日(水)
- 会場: 千葉いのちの電話 CIDビル セミナー室 他
- 時間: 10:00～12:00 / 13:30～15:30 (休憩・事務連絡の30分を含む)  
※グループ研修日程等は別途お知らせします。

- 各課程の最後に[判定]があります。
- 都合により講師・会場・日程・時間等は変更になる場合があります。
- 講座は感染状況によりリモート開催になる場合があります。 (敬称略)

□ 第I課程 いのちを育む対人援助の視点			時間	講師	
1	10月26日 午前	水	開講式・オリエンテーション いのちの電話の成り立ち/ボランティア相談員の話 ボランティア相談員の活動とは	120分	千葉いのちの電話 理事長 友田 直人 研修ボランティア
2	〃 午後		ボランティアマインド —あなたの人生を支えるいのちの電話運動—	120分	茨城カウンセリングセンター 副理事長 永原 伸彦
3	11月16日 午前	水	自死問題への社会的視点	120分	奈良女子大学 名誉教授 清水 新二
4	〃 午後		自殺の予防 —精神科医の視点から—	120分	医療法人超年会 上諏訪病院 院長 亀井 雄一(リモート)
5	11月30日 午前	水	自殺の予防・生きる意味	120分	NPO 法人スピリチュアルケ ア研究会ちば 理事長 佐藤 俊一
6	〃 午後		人間関係の理解(1) 人間関係の理解(2)	120分	NPO 法人スピリチュアルケ ア研究会ちば 理事長 佐藤 俊一
7	12月10日 ～11日	土 日	宿泊研修 「対人援助を学ぶ」講義と実技トレーニング —お互いが支えることの実践—	宿泊	NPO 法人スピリチュアルケ ア研究会ちば 理事長 佐藤 俊一

\* 宿泊研修については、感染状況等により12/4(日)・12/10(土)・12/11(日)の通いの研修に変更になる場合があります。また、第I課程受講中に自分史の提出があります。

[判定]

□ 第II課程 心の通い合う対人的かかわりの基本			時間	講師	
1	2023年 1月18日 午前	水	カウンセリングの基礎的な理論と技能(1) —傾聴・受容・共感の体験—	10:00 ) 120分	千葉カウンセリングセン ター センター長 勝山 修一郎
	〃 午後		カウンセリングの基礎的な理論と技能(2) —傾聴・受容・共感の体験—	13:30 ) 120分	
2 ) 7	1月25日 ) 3月15日	水 他	グループ実習—共にいること—(ワーク全6回) 原則水曜開催、午後グループ/夜グループあり ※場合により他曜日開催あり	120分	聖路加国際大学 名誉教授 木村 登紀子 他講師
8	3月22日	水	グループワークまとめ	13:30 ) 120分	聖路加国際大学名誉教授 木村 登紀子 元ルーテル学院大学付属 PGCカウンセラー 西浦 加代子

[判定]

<input type="checkbox"/> 第Ⅲ課程 自殺という危機への介入（１）と役割実習 ＊日程は、水曜日です。 講義（合同）午前 10:00～12:00				役割実習 （グループ研修） 午後 13:30～15:30	
1	2023年 4月5日	グループ研修 オリエンテーション	元ルーテル学院大学附属 PGC カウンセラー 西浦 加代子	1 ロールプレイ 2 ” 3 ” 4 ” 5 ” 6 ” 7 ” 8 ” 9 電話実習の説明	
2	4月19日	精神障害と自殺念慮	医療法人超年会 上諏訪病院 院長 亀井 雄一		
3	5月17日	心の相談の実際 ー関係性の視点からー	日本いのちの電話連盟 研修委員長 末松 渉		
4	5月24日	電話相談の特色と実際について	元ルーテル学院大学附属 PGC カウンセラー 西浦 加代子		
5	6月7日	希死念慮 ー危機介入の仕方ー	聖路加国際大学 名誉教授 木村 登紀子		
6	6月21日	グリーフケア	元ルーテル学院大学附属 PGC カウンセラー 西浦 加代子		
7	7月5日	自死遺族支援 ー遺された人の声を聴くー	自死遺族ケア団体全国ネット 代表 藤井 忠幸		
8	7月19日	インターネット相談	NPO 法人志木市精神保健福祉を すすめる会 理事長 上田将史		
9	8月2日	困難な電話の聴き方	千葉いのちの電話 研修担当者		
10	8月9日	第Ⅲ課程のまとめ	聖路加国際大学 名誉教授 木村 登紀子 元ルーテル学院大学附属 PGC カウンセラー 西浦 加代子		

[個人面接 判定]

<input type="checkbox"/> 第Ⅳ課程 自殺という危機への介入（２）と電話実習 ＊期間中、個人スーパーバイズを各人1回受けていただきます。 ＊日程は水曜日です。 午前 10:00～12:00 午後 13:30～15:30				<b>電話実習</b> 各月2回（ご都合の良い日を選んでいただけます） 9月1日から3月末まで14回必須 ※電話担当は3月以降も原則各月2回以上です。	
1	9月20日	/	逐語研修（グループ）		
2	10月4日		”		
3	10月18日		”		
4	11月1日		”		
5	11月22日	中間の振り返り※1	”		
6	12月6日	/	”		
7	12月20日		”		
8	1月17日		”		
9	1月31日		逐語研修（グループ）		
10	2月7日	/	基礎研修講座のまとめと振り返り ※3		
※1、※2 講師			聖路加国際大学 名誉教授 木村 登紀子 元ルーテル学院大学附属 PGC カウンセラー 西浦 加代子		
※3 講師			NPO 法人スピリチュアルケア研究会ちば 理事長 佐藤 俊一		
■第Ⅳ課程修了後、個人面接（日程未定）を経て認定 ■認定式：2024年3月16日（土）					